

公表:令和4年2月28日

事業所名 すまいりー

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			指導訓練室は2部屋あり、個別療育や集団活動を行う十分な広さがあります。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			適切です。職員が全体を見渡せる作りとなっています。
	③	生活空間は、本人に分かり易く構造化された環境になっているか。事業所の設備等について、バリアフリー化や情報伝達等の配慮が適切になされているか		○		静の活動・動の活動の部屋を分けています。個々の特性に応じ情報量を調節しています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			清掃・消毒を行い清潔な空間で活動しています。静の活動と動の活動の部屋を分けています。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			全職員がPDCAに参画しています。
	⑥	保護者向け評価表を活用する等の意向等を把握し、業務改善につなげているか			○	今後アンケート調査を実施する予定です。
	⑦	この自己評価の結果を事業所の会報やホームページで公開しているか	○			HPIにて公開しています。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	今後、第三者からの評価を受け、評価結果を業務改善につなげるように検討をしています。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			毎月、言語聴覚士より講習を受け、日々の言語訓練を行っています。今後は他の研修・講習に参加を予定しています。
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			必要に応じ、都度保護者から聞き取りを行い、ニーズや課題を分析し、支援会議を行い、支援計画を作成しています。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○	アセスメントツールの導入を検討しています。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			適切な支援内容を設定し、支援内容を支援計画に記載しています。保護者の方と同じ方向性で支援を行っています。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			行っています。

	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			全職員で立案し、児童1人1人の特性に沿った活動をプログラムしています。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			活動プログラムは見直しや評価を行っています。
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで個別支援計画を作成しているか	○			作成しています。
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			連絡事項や、配布物等は打ち合わせとメモ書きにて確実にを行うようにしています。活動内容や役割は毎朝打合せ・確認を行っています。
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			気づいた点や改善すべき点・保護者からの連絡相談内容を全職員で振り返り、共有しています。
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			個別の記録は数種類に分け、全職員が目を通し、把握できるようにしており、会議での検証改善に繋げています。
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			概ね5ヶ月を目途に定期的に行っています。必要に応じてモニタリングをし、目標設定や支援内容の見直しを行っています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			職員間での聞き取り等を行い、児童の状況をまとめ、児童発達支援管理責任者が参加しています。
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			利用状況の変化や、心身の状態を定期的に電話等で報告や相談をしています。
	㉓ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	○			現在対象児童はおりませんが、対象児童が通所になった場合は、関係機関と連絡体制を整えます。
	㉔ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医と連絡体制を整えているか	○			現在対象児童はおりませんが、受け入れる場合は連絡体制を整えます。
	㉕ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援授業所との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			以前利用していた園等と直接の情報共有はしていませんが、保護者からの聞き取りにて、情報を受け取っています。
	㉖ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービスに移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			現在対象児童はおりませんが、今後、移行がある場合は情報提供を行います。
	㉗ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			まだ研修への参加は出来ていませんが、今後積極的に参加していく予定です。
	㉘ 放課後等児童クラブや児童館との交流や、障がいの無い子どもと活動する機会があるか	○			コロナウイルスの感染が収まり、交流が出来る環境になりましたら、積極的に機会を設ける予定です。
	㉙ (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			まだ参加は出来ていませんが、今後積極的に参加していく予定です。

	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳や送迎時に一日の様子や課題の取り組みなどを細かにお伝えしています。
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	○			家で出来るトレーニングなどの助言を行っています。また、問題行動の際の声掛け・対処方法等を保護者と話し合い共通理解の下、取り組んでいます。
保護者への説明責任等	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時や更新時に説明を行っています。
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			面談・モニタリング時に保護者と共に目標と支援内容を話し合い、作成した支援計画を再度確認し、同意を得ています。
	③⑭	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			相談には送迎時・電話・面談などで随時対応しており、相談内容は職員間で共有し、共通意識・理解の下助言と支援を行っています。
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		保護者会は現在開催していませんが、コロナウイルスが収まり、開催出来る環境になれば、検討していきます。
	③⑯	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか			○	苦情はまだありませんが、今後苦情については迅速な対応・適切な対応をしていきます。
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月すまいるー通信を配布し、日々の活動内容や行事予定などの情報を発信しています。
	③⑱	個人情報に十分注意しているか	○			十分に注意をしています。ブログ等への写真掲載なども保護者からの同意を得ています。
	③⑲	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			連絡帳や送迎時に情報を発信しています。製作物や課題を直接手渡すなどで、児童の活動時の様子や思いを伝えています。
	④①	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	コロナウイルスにより、現在招待などの事業運営はしていませんが、地域に開かれた事業運営をしていく予定です。
	非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか			○
④②		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			午前の部・午後の部それぞれ半年に2回行っています。
④③		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこの子どもの状況を確認しているか	○			保護者から、健康の記録を調査し、確認しています。
④④		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示に基づく対応がされているか	○			保護者から、細かな内容を聞き対応しています。
④⑤		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			事業所内で共有出来ている。

④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			行っています。
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、支援計画等に記載しているか		○		契約時に説明はしているが、支援計画への記載はしていないため、対応指針を記載するよう検討します。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。